

温州ミカン・小ミカンの栽培・防除暦（令和7年版）

鹿児島県園芸振興協議会始良支部（果樹部門）

月	旬	生育相	管理作業	対象病虫害	基幹防除			1000 当たり 薬量	補完防除及び注意事項	散布日・散布量 記入欄 (基幹防除)
					FRACコード(殺菌剤)					
					IRACコード(殺虫剤)					
1 2			縮間伐 せん定	◎ハダニ類の越冬卵 カイガラムシ類	高度マシン95	UNM	40倍	2.5ℓ	○ミカンハダニ、カイガラムシ類(樹勢低下時) ハーベストオイル UNM 80倍 ※マシン油の散布は厳寒期を避ける	月 日 ℓ
3	中 下	発芽初期 発芽5mm		◎そうか病	デランフロアブル	M9	1,000倍	100cc	○かいよう病 〔コサイド3000 M1 2,000倍 クレフノン 300倍 (デランフロアブルとの混用可) ※デランフロアブルはかぶれに注意 ※デランフロアブルとマシン油の間隔は30日以上あける	月 日 ℓ
4	上 中 下	開花直前 満開期 落花期	摘 蕾 (蕾花多の樹)	◎灰色かび病, そうか病 ◎コアオハナムグリ, ケシキスイ類 ◎黒点病, 赤衣病 ◎ミカンハダニ ◎ミカンサビダニ, アザミウマ類	フルーツセイバー	7	1,500倍	66cc	○そうか病(温州ミカン) デランフロアブル M9 1,000倍	月 日 ℓ
5	上		除 草		モスピランSL液剤	4A	4,000倍	25cc		
	ジマンダイセン水和剤				M3	600倍	166g			
	中 下				ハーベストオイル UNM 150倍 ハチハチフロアブル 21A 2,000倍	666cc 50cc				
6	上 中 下	(梅雨入り)	粗摘果開始 枯枝除去	◎黒点病 ◎カイガラムシ類, ゴマダラカミキリ成虫	エムダイファー水和剤	M3	600倍	166g	※ゴマダラカミキリ成虫を見かけたら捕殺する	月 日 ℓ
		粗摘果終了 (極早生)	◎黒点病		トランスフォームフロアブル 4C 2,000倍	50cc	○アザミウマ類(ジマンダイセンに混用可) コテツフロアブル 13 4,000倍	月 日 ℓ		
7	上 中 下	(梅雨明け)	除 草 仕上摘果 (極早生)	◎黒点病, 赤衣病 ◎ミカンハダニ, ミカンサビダニ ◎ゴマダラカミキリ	ジマンダイセン水和剤	M3	600倍	166g	※ハダニ剤は同一薬剤の使用を年1回とする ○ミカンハダニ ダニコングフロアブル 25B 3,000倍 ダニオーテフロアブル 33 (注) 3,000倍 ○ゴマダラカミキリ 園芸用キンチョールE 3A 幼虫食入孔へ噴射 (収穫14日前まで) ○アカマルカイガラムシ、チャノキイロアザミウマ スタークル顆粒水溶剤 4A 2,000倍 (※ジマンダイセンに混用可)	月 日 ℓ
			メビウスフロアブル 6,10B 2,000倍		50cc					
8	上 中 下		仕上摘果 (早生)	◎黒点病, 赤衣病	モスピランSL液剤 (30～75L/10a) ※ 7月10日前後に主幹から株元に散布	4A	200倍	500cc		月 日 ℓ
					ジマンダイセン水和剤 M3 600倍	166g				
9	上 中 下	収穫期 (極早生)		◎黒点病 ◎ミカンハダニ, ミカンサビダニ ◎貯蔵病害 (※温州ミカン)	ナティーボフロアブル	3,11	1,500倍	66cc	○かいよう病(台風事前対策) 〔コサイド3000 M1 2,000倍 クレフノン 300倍 ○褐色腐敗病 ランマンフロアブル 21 2,000倍	月 日 ℓ
					ダニゲッターフロアブル 23 2,000倍	50cc				
10	下	収穫期 (早生)			ベルクートフロアブル	M7	2,000倍	50cc	△ベンレート水和剤を使用した場合, 貯蔵病害登録のある「トップジンM水 和剤」は、共通代謝物カルベンダジ ムの生成のリスクが否定できないた め、使用しない。	月 日 ℓ
				ベンレート水和剤 1 4,000倍	25cc					
11	上 中	収穫期 (小ミカン)		◎貯蔵病害 (※小ミカン)	ベルクートフロアブル	M7	2,000倍	50cc		月 日 ℓ
12	上 中	収穫期 (普通)								

注:ダニオーテフロアブルは銅剤と近接散布すると「効果期間が短くなる」可能性がある。
※銅剤との混用はさける。ボルドー等銅剤散布後、3ヶ月以上あける。ダニオーテフロアブル散布後、銅剤散布は10日間以上あける。

【カメムシ類防除薬剤】

分類	薬剤名	散布回数	使用時期	散布回数	注意事項
合成ピレスロイド系	ロディー乳剤	2,000倍	収穫7日前まで	4回以内	散布後にハダニ類が増加しやすいため、ネオニコチノイド系薬剤とローテーションする。
	テルスター水和剤	2,000倍	収穫前日まで	3回以内	
ネオニコチノイド系	アドマイヤーフロアブル	2,000倍	収穫14日前まで	3回以内	殺虫効果は劣るが吸汁阻害効果があり、果実被害は合成ピレスロイド系薬剤と同等である。
	スタークル顆粒水溶剤	2,000倍	収穫前日まで	3回以内	
	ダントツ水溶剤	2,000倍	収穫前日まで	3回以内	

注1)この防除暦は令和6年12月11日現在の登録内容を掲載したものです(※農薬使用時期・使用回数等については、別紙参照)。

注2)農薬登録内容が変更されている場合があるので、農薬使用前に表示ラベルを熟読してください。

【施肥基準例】

○極早生・早生温州

(10a当たり)

品種	時期	肥料名	生産量(1t)	生産量(2t)	生産量(3t)
極早生	春肥(2月下旬)	みかん春ライト	1.5袋	2袋	2.5袋
	秋肥(9月下旬)	あさひエース	1袋	1.5袋	1.5袋
	秋肥(10月下旬)	みかん秋ライト	2袋	2袋	3袋
早生	春肥(2月下旬)	みかん春ライト	2袋	2.5袋	3袋
	秋肥(10月下旬)	あさひエース	1.5袋	2袋	2.5袋
	秋肥(11月上旬)	みかん秋ライト	2袋	2.5袋	2.5袋
極早生 早生	完熟牛ふん堆肥(11月)		2t	2t	2t
	苦土石灰(2月上旬)		4袋	4袋	4袋

○小ミカン

(10a当たり)

時期	肥料名	生産量(1t)	生産量(2t)	生産量(3t)
春肥(3月上旬)	みかん春ライト	2.5袋	3袋	3.5袋
秋肥(6月上旬)	みかん春ライト	1袋	1.5袋	1.5袋
秋肥(11月上旬)	みかん秋ライト	2.5袋	3袋	3.5袋
完熟牛ふん堆肥(12月)		2t	2t	2t
苦土石灰(2月上旬)		4袋	4袋	4袋

※ 施肥量は樹勢、着花により加減する

◎農薬の安全使用基準を遵守するとともに、生産履歴の記帳を行いましょう！

◎農薬散布時は飛散防止に努めましょう！